

別記第7号様式(第9条)



令和7年度補助金等実績報告書

令和8年(2026年)3月26日

函館市長 大泉 潤 様

住所 函館市西桔梗町589-39

補助事業者等

氏名または団体名 昭和製菓株式会社

および代表者氏名 代表取締役 田口 輝

(函館市海外向け展示商談会等出展補助金)

補助事業等の名称 スーパーマーケット・トレードショー2026 出展事業

令和7年11月28日函経食をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は令和8年3月26日完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 補助事業等着手日 2025年9月5日
- 2 補助金等交付決定通知額 金 144,000円
- 3 補助金振込先

銀行名	支店名	口座種類	口座番号
口座名義	(カナ)		

別記第8号様式（第9条）

補助事業等の実績書

名 称	スーパーマーケット・トレードショー2026
開 催 期 日	令和8年2月18日（水）～令和8年2月20日（金）
開 催 場 所	幕張メッセ 〒261-8550 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1
主催者，共催者および後援者等	主催：一般社団法人全国スーパーマーケット協会
参 加 人 員	（※展示商談会等において商談を行った者の役職・氏名を記入） 
補助事業等の内容	カタログは3日間で計438部を使用しました。 会場来場者数は、1日目26,876名、2日目29,260名、3日目24,786名の計80,922名でした。 弊社ブースが会場導線の最初の角地に位置していたこともあり、例年の約1.4倍となるカタログ配布数および商談件数につながりました。今回提案した「星降るシリーズ」2アイテムの評価は非常に高く、特に函館の名所・五稜郭にちなんだ「星型」の商品は見た目のインパクトも相まって多くのお問合せをいただきました。この商品を紹介する事で函館のPRにもつながったほか、星型という特徴から「七夕企画」での提案相談も多数寄せられました。 既存で輸出しているアメリカ向けについて、関税負担が増加しており厳しい状況が続いているとの話でした。ただ円安の影響により現状はまだカバーできているが、今後はより厳しい状況になるとの事。この他では、韓国や、珍しいところではモンゴルからの引き合いもありました。一方で、中国向けの引き合いは例年より少ない傾向でした。 商品別では、牛乳プリン、カスタードプリン、レアチーズケーキなどの賞味期限240日のアイテムが輸出に適している事もあり関心が高く、多くの商談をさせていただきました。

た。またアメリカ向けには工場がFDAを取得していることに加え、昨年より栄養成分値を自社計算で提示できるようになったことで、輸出提案がよりスムーズに進められました。※試食も3日間で計600食以上使用しました。



補助事業等の実施 による効果	海外向けの輸出展開にも大きな効果が見られました。 カナダ向けについては、従来の船便による商品採用に加え、賞味期限 90 日の短い商品についてもエアー便での採用が決まりました。これは「味が非常に良く、エアー便で輸送しても付加価値が取れる商品である」と高く評価されたことによるもので、当社商品の価値向上と新たな輸送形態での販路拡大につながりました。 また、マカオ・香港・シンガポール向けでは、「牛乳プリン」「カスタードプリン」「レアチーズケーキ」など賞味期限 240 日の商品が評価され、混載の定期便に合わせて出荷できる点が高く評価されました。弊社の最小出荷ロットにはなるものの、継続的な注文につながる商談内容でした。弊社としても、一度に大きい注文より安定した輸出取引の方面で進むことが前進となりました。 これらに加え、既存取引先では取扱アイテムの拡大や新商品の提案依頼が増加し、新規顧客の開拓にも結びつくような商談ができました。 展示会では、バイヤーが実際に商品を見て試食することで価値をより深く理解できたとの声が多く、好意的な評価を得ることができました。また、既存品だけではなく今後の商品開発や販促活動に活かせる有益な情報を得ることができました。
旅 行 実 績	(※旅行者の旅費を申請した該当者 2 名の内容についてのみ記入) (※出発地～(経由地)～開催地～帰還地の行程の実績について記入すること) 出発地「函館」～「東京」開催地 ～ 帰還「函館」 2/17 函館発→羽田空港着→幕張メッセ着 2/17～2/19 スーパーマーケットトレードショー 2026 参加 (2/17～2/20 千葉 3 泊 4 日) 2/20 羽田空港発→函館着
備 考	

(注) 1. 実績書の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)

2. その他必要と認めた書類を添付すること。

別記第9号様式（第9条）

補助事業等の収支決算書

収入の部

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	内 訳
自己資金	172,000	151,031	▲20,969	
市補助金	144,000	125,000	▲19,000	
合 計	316,000	276,031	▲39,969	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
出展料	220,000	200,000	220,000	200,000	0	0	
輸送費	55,000	50,000	14,936	13,578	▲40,064	▲36,422	
旅費	41,000	38,000	41,095	37,359	95	▲641	
合 計	316,000	288,000	276,031	250,937	▲39,969	▲37,063	

収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付に係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 金額の単位は、「円」とすること。